

1. 園の教育目標

本園は、学校教育法及び教育基本法の基つきながらキリスト教(日本聖公会)の根本の教えである「愛」の精神をもって、一人一人をかけがえのない存在として大切にし、成長してゆく幼児に人生の早期から宗教的情操を与えることによって心身の発達を援助し、健全な人格の形成、愛情豊かな子どもに育つよう教育したいと思っています。愛された子どもは、人を愛することができます。また、子ども自身が持っている創造性や興味を、遊びを通して引き出し、自己表現や人とかかわりを体験的に学びながら、人間としての基本的なことを、身につけてゆくものです。そのため本園では、「遊び」というものを大切な「学習の場」と考えています。「程よい抵抗」を与えながら「遊び」を通して成長してほしいと願っています。

教育理念

「キリスト教の愛の精神をもって、一人一人を大切にし、愛情豊かな子に育てる教育につとめてゆく」ことを教育理念とした保育を行っています。

- ・神様の愛を知る子ども
- ・のびのび遊ぶ子ども
- ・思いやりのある子ども

日々のお祈りや礼拝堂での礼拝、また、花の日やクリスマスなどの行事を通して神さまと人々に感謝し、すべての人のために祈ります。こうした宗教的環境は、目に見えないものに対する感性を豊かにします。そして聖書のお話を見聞きし、キリスト教の愛の精神に根ざした人と人のつながりの大切さを学んでいきます。つまり、何よりも「自分が愛されている存在」ということを体感し、「愛され大切にされている事実から、人を愛し大切にしていゆくことを学ぶ」ことを目指しています。

2. 本年度の重点目標

自園の教育方針や保育理念に基づき、子どもの豊かな「資質・能力」としての「学力」を育成しているという自覚を持ち、意欲的・計画的・組織的な育成を子どもの主体的で協働的な遊びと生活の創造を通して実現していく。また、幼児期に育てている「資質・能力」が先々何にどのようなにつながっていくのかを見通していく。21世紀型「学力」の育成の盤石な基礎を育み、子どもと社会の未来を明るくものにしていけるように、その出発点として一人一人の子どもを丁寧に見つめ、その子らしさを認め尊重し合える関係づくりをしていく。

3. 評価項目と取組内容

①【教師の資質向上】

子ども一人一人の個性を把握、尊重し丁寧な関わりと指導を行い、適切なコミュニケーションを保護者と取れるよう伝え方を工夫する。また、教師それぞれが自身の保育観を大切に子どもと携わり、教師同士も切磋琢磨し園全体の保育の質の向上に努める。

②【保育内容の見直しと充実】

- ・アフターコロナの今、コロナ禍で育った子どもたちの課題を教師それぞれが考え、安全にかつ伸びやかに発達を促すような活動ができる内容を成長過程に合わせて展開する。
- ・平仮名を書いたり、数を数えたりといった認知能力だけでなく、子どもたちのこれからを生きる力や人間力といった非認知能力を育てる意識を持つ。また、子どもの「したい」気持ちに寄り添い、伸び伸びと自分を表現できる環境作りを行う。
- ・日々の保育の中で「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を教師それぞれが再認識し、子どもの現在だけでなく、未来も見据え一人一人に合わせた適切な関りや指導を行う。

③【教職員間の協力・連携の強化、保護者との信頼関係の構築】

- ・教師がクラスの枠を超えて協力し合い、連携を強化し今まで以上に園内でのコミュニケーションを取り、様々な視点から子どもを見てその子の持つ力を園全体で引き上げる。そのために教師間で共通理解を深める手立てを考え、教師それぞれが持ち味を認め合い、活かし合い質の高い連携を図る。
- ・園での取り組みや子どもの姿が適切に細やかに発信できるよう努め、具体的に見える化しながら伝えることを教師それぞれが意識し、親子共に安心して園生活を送ることができるようにする。

4. 今後取り組む課題

- ・教師の資質向上
- ・保育内容の見直しと充実
- ・教職員間の協力・連携の強化、保護者との信頼関係の構築

5. 学校評価の評価結果

学校関係者評価委員会・評価委員の方には、各学年の子ども達の様子や活動・園内をご覧頂くとともに、取り組みの計画・実践内容等を報告や記録写真などで確認して頂いた。

結 果	評 価 委 員 の 意 見
A	○先生方同士、保護者との情報共有やコミュニケーションを大切にされており、安心して預けることができると思います。 ○先生方がとても明るくよい雰囲気。 ○子ども同士のかかわりが少なくなる中で、縦割り保育を始めたのはよいことだと思う。 ○幼児期体験しておくべきいろいろな活動や経験ができています。 ○Instagramの情報発信をされているのは、とても良いことだと思いました。ヤコブは本当に子どもたちがのびのび過ごせる場所なので、どんどん活動を表に出してみてもらうことが大事だと思いました。 ○いつ園にお邪魔しても、子どもたちや先生方がいきいきされているので、これからも長くヤコブが続いていくことを願っております。

6. 財務状況

公認会計士監査より、適正に運営されていると認められている。